

財務報告書 2025

令和 6 事業年度

令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日



札幌医科大学
SAPPORO MEDICAL UNIVERSITY

目次

1. 財務概要	…P1
2. 令和6事業年度財務諸表の要約	…P3
3. 過去6年間の推移	…P8
4. 財務指標（年度間比較）	…P16
5. 資料編	
（1）貸借対照表	…P17
（2）損益計算書	…P20

1.財務概要

資産・負債・純資産の状況

「貸借対照表」は、令和6年度末における財務状態を表したものです。
「資産」は前年度比39億円減少の657億円、「負債」は前年度比4億円減少の111億円、また「純資産」は前年度比35億円減少の546億円となっています。

貸借対照表

【令和7年3月31日】

(単位：億円)

	区分	5年度	6年度	増減
	資産の部	696	657	▲ 39
	【固定資産】	592	574	▲ 18
	土地	119	119	0
①	建物等	415	400	▲ 15
②	工具器具備品	50	46	▲ 4
	図書	7	7	0
	その他固定資産	2	2	0
	【流動資産】	104	82	▲ 22
③	現金・預金	41	18	▲ 23
④	その他流動資産	63	64	1
	資産合計	696	657	▲ 39

	区分	5年度	6年度	増減
	負債の部	115	111	▲ 4
⑤	長期繰延補助金等	10	10	0
	借入金	14	14	0
⑥	未払金	48	47	▲ 1
	寄附金債務	15	16	1
⑦	その他負債	27	25	▲ 2
	純資産の部	581	546	▲ 35
	資本金	610	610	0
⑧	資本剰余金	▲ 85	▲ 98	▲ 13
⑨	利益剰余金	56	34	▲ 22
	負債・純資産合計	696	657	▲ 39

注) 各金額は単位未満を四捨五入しているため、計は一致しない場合があります。

主な増減内容は次のとおりです。

資産の部

①建物等：400億円（15億円減少）

- ・減価償却費による減（▲18）
- ・建物改修に伴う増（4）

②工具器具備品：46億円（4億円減少）

- ・減価償却による減（▲18）
- ・新規取得の増（14）

③現金・預金：18億円（23億円減少）

- ・新型コロナウイルス関連補助金の減（▲6）

④その他の流動資産：64億円（1億円増加）

- ・未収入金の増（1）

負債の部

⑤長期繰延補助金等：10億円（昨年度同額）

- ・補助金財源の資産取得に伴う増（2）
- ・減価償却費による減（▲3）

⑥未払金：47億円（1億円減少）

- ・翌年度支払予定の未払金の減（▲1）

⑦その他負債：25億円（2億円減少）

- ・支払いに伴うリース債務の減（▲2）

純資産の部

⑧資本剰余金：▲98億円（13億円減少）

- ・減価償却費による減（▲18）
- ・資産取得に伴う増（8）

⑨利益剰余金：34億円（22億円減少）

- ・目的積立金取崩に伴う減（▲4）
- ・当期総損益（▲19）

費用・収益の状況

「損益計算書」は、令和6年度の運営状況（経営成績）を表したものです。
「経常費用」は前年度比19億円増加の426億円、「経常収益」は前年度比17億円増加の403億円です。
この差額に臨時損益、目的積立金取崩を加えた「当期総利益」は前年度比30億円減少の▲19億円です。

損益計算書

【令和6年4月1日～令和7年3月31日】

(単位：億円)

区分	5年度	6年度	増減
教育・研究等経費	27	26	▲1
① 診療経費	204	213	9
受託研究・事業費	5	5	0
② 人件費	166	176	10
一般管理費	6	6	0
財務費用	0	0	0

経常費用	407	426	19
------	-----	-----	----

臨時損失	2	0	▲2
臨時利益	22	4	▲18

目的積立金取崩	13	1	▲12
---------	----	---	-----

当期総損益	11	▲19	▲30
-------	----	-----	-----

区分	5年度	6年度	増減
③ 運営費交付金収益	78	87	9
④ 附属病院収益	271	286	15
学生納付金収益	8	8	0
外部資金収益	11	11	0
⑤ 補助金収益	11	6	▲5
その他収益	8	5	▲3

経常収益	386	403	17
------	-----	-----	----

注）各金額は単位未満四捨五入しているため、計は一致しない場合があります。

主な増減内容は次のとおりです。

経常費用

① 診療経費：213億円（9億円増加）

- ・医薬材料費の増（5）

② 人件費：176億円（10億円増加）

- ・給与改定による増（4）
- ・退職手当の増（3）

経常収益

③ 運営費交付金収益：87億円（9億円増加）

- ・運営費交付金の受入額の増（9）

④ 附属病院収益：286億円（15億円増加）

- ・入院診療収益の増（13）
- ・外来診療収益の増（2）

⑤ 補助金収益：6億円（5億円減少）

- ・新型コロナウイルス関連補助金の減（▲6）

2.令和6事業年度財務諸表の要約

貸借対照表～法人の財政状態を明らかにするもの

注）各金額は単位未満を四捨五入しているため、計は一致しない場合があります。

(単位：百万円)

資産の部	
I 固定資産	57,446
1 有形固定資産	57,297
土地	11,881
建物	38,966
構築物	1,083
工具器具備品	4,595
図書	713
その他	59
2 無形固定資産	120
特許権	26
商標権	4
意匠権	0
ソフトウェア	55
その他	35
3 投資その他の資産	29
破産更生債権等	6
長期貸付金	23
その他	0
II 流動資産	8,233
現金及び預金	1,848
未収学生納付金収入	6
未収附属病院収入	5,199
医薬品及び診療材料	576
棚卸資産	15
未収金	577
その他	12
資産合計	65,679
運用状況	

負債の部	
I 固定負債	3,294
長期繰延補助金等	952 ※1)
長期寄附金債務	419
長期借入金	1,398
退職給付引当金	9
長期未払金	390
資産除去債務	126
II 流動負債	7,823
寄附金債務	1,568 ※2)
前受受託研究費等	475
一年以内返済長期借入金	573
未払金	4,697 ※3)
その他	510
負債合計	11,117

純資産の部	
I 資本金	61,021 ※4)
II 資本剰余金	▲ 9,842 ※5)
III 利益剰余金	3,383
前中期目標等期間繰越積立金	2,064 ※6)
目的積立金	1,102
積立金	2,102
当期末処分利益	▲ 1,885
純資産合計	54,562
負債・純資産合計	65,679
調達源泉	

【流動資産】
資産のうち、1年以内に現金化されるもの

【固定資産】
業務目的を達成するために所有し、加工又は売却を予定しない財貨

【純資産】
業務実施のため与えられた財産的基礎及び業務に関連した剰余金

【流動負債】
負債のうち、1年以内に返済又は支払うもの

【固定負債】
負債のうち、1年を超える長期にわたって返済又は支払うもの

- ※1) 長期繰延補助金等～補助金を財源として資産を取得した場合、取得時に資産同額の負債を計上します。
当該資産の減価償却相当額を収益化し、収支均衡を行うための地方独立行政法人独自の勘定科目です。
- ※2) 寄附金債務～翌期以降に使用される予定で繰り越される寄附金の残高です。
- ※3) 未払金～1年以内に支払予定の人件費・リース債務に係る未払金その他の未払金です。
- ※4) 資本金～道出資金（法人移行時に道から現物出資を受けた土地、建物等）の総額です。
- ※5) 資本剰余金～目的積立金や施設費で固定資産又は非償却資産の取得時に、相当額を計上します。
当該資産で生じる減価償却相当額は費用化せずに、資本剰余金から直接控除（損益外減価償却）します。
- ※6) 前中期目標等期間繰越積立金～前中期目標期間から繰越が認められた剰余金です。

損益計算書～法人の運営状況を明らかにするもの

注) 各金額は単位未満を四捨五入しているため、計は一致しない場合があります。

(単位：百万円)

費用	経常費用	42,638
	業務費	41,985
	教育経費	681
	研究経費	1,360
	診療経費	21,295
	教育研究支援経費	510 ※1)
	受託研究費	375
	共同研究費	26
	受託事業費等	106
	人件費	17,631
費用	一般管理費	646
	財務費用	7 ※2)

【業務費】

- ・目的別に「教育」「研究」「診療」「人件費」等に分類
- ・「教育経費」「研究経費」等の業務費は、施設設備に係る減価償却費・保守経費を含む
- ・「受託研究費」「共同研究費」「受託事業費等」は、受託研究等に係る人件費を含む

収益	経常収益	40,331
	運営費交付金収益	8,731
	授業料等収益	807
	附属病院収益	28,594
	受託研究収益	430
	共同研究収益	32
	受託事業等収益	112
	寄附金収益	572
	施設費収益	16
	補助金等収益	555
	財務収益	2
	雑益	482

【経常収益】

- ・「運営費交付金」「寄附金」等で翌期以降に使用予定の額は債務（流動負債）として翌期へ繰越

経常損失 ▲ 2,307

臨時損失	17
臨時利益	380

【臨時損失】

- ・臨時損失は、固定資産除却等を計上

当期純損失 ▲ 1,944

目的積立金取崩額 59

当期総損益 ▲ 1,885

※1) 教育研究支援経費～附属総合情報センター等の大学全体の教育研究を支援する施設の運営経費です。

※2) 財務費用～附属病院にかかる借入金の支払利息

キャッシュ・フロー計算書～現金の出し入れを明らかにするもの

注) 各金額は単位未満を四捨五入しているため、計は一致しない場合があります。

(単位：百万円)

I 業務活動によるキャッシュ・フロー	▲ 226
原材料、商品又はサービスの購入による支出	▲ 22,242
人件費支出	▲ 17,436
その他の業務支出	▲ 636
運営費交付金収入	8,778
授業料収入	621
入学金収入	76
検定料収入	14
附属病院収入	28,529
受託研究収入	417
共同研究収入	19
受託事業等収入	111
補助金等収入	455
補助金等の精算による返還金の支出	▲ 2
寄附金収入	575
科学研究費助成事業等預り金の増加	8
その他収入	486

【業務活動】
教育・研究・診療など通常業務に伴う資金の出入りを表すもの

業務活動による資金減少
▲2億円

II 投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 1,483
有価証券の取得による支出	▲ 366
有価証券の償還による収入	366
有形固定資産の取得による支出	▲ 1,726
無形固定資産の取得による支出	▲ 55
定期預金の預入による支出	▲ 2,500
定期預金の払出による収入	2,500
施設費による収入	297
利息及び配当金の受領額	2

【投資活動】
固定資産取得や売却、余裕金の運用など投資活動に伴う資金の出入りを表すもの

投資活動による資金減少▲15億円

III 財務活動によるキャッシュ・フロー	▲ 496
長期借入れによる収入	538
長期借入金返済による支出	▲ 594
ファイナンスリース債務の返済による支出	▲ 433
利息の支払額	▲ 7

【財務活動】
借入金による資金の調達や返済など財務活動に伴う資金の出入りを表すもの

財務活動による資金減少▲5億円

IV 資金に係る換算差額	-
---------------------	----------

V 資金増加額 (I + II + III + IV)	▲ 2,205
------------------------------------	----------------

VI 資金期首残高	4,053
------------------	--------------

VII 資金期末残高 (V + VI)	1,848
----------------------------	--------------

令和6年度キャッシュ減少額
▲22億円

注) キャッシュ・フロー計算書とは、資金の調達や運用状況を明らかにするため、一会計期間の資金の流れを「業務活動」・「投資活動」・「財務活動」の3つの区分に分けて表示し、報告するものです。

損失の処理に関する書類

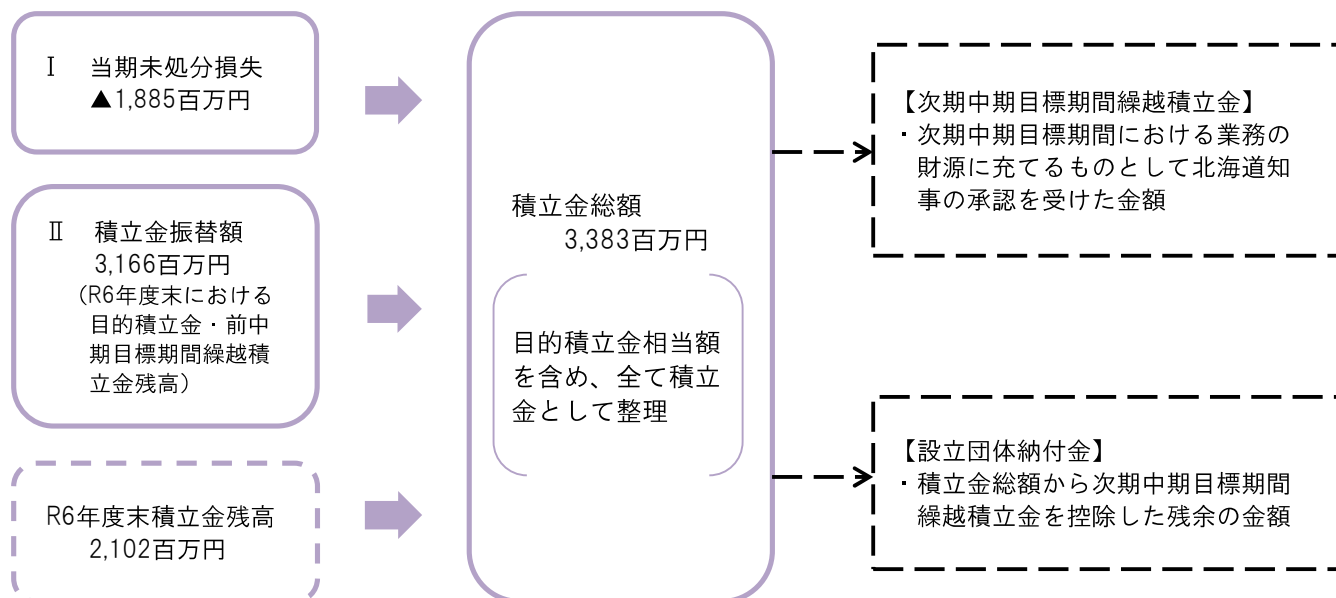
注)各金額は単位未満を四捨五入しているため、計は一致しない場合があります。

(単位:百万円)

I 当期末処分損失	▲ 1,885
当期総損失	▲ 1,885
II 積立金振替額	3,166
目的積立金振替額	1,102
前中期目標等期間繰越積立金	2,064
III 利益処分額	1,281
積立金	1,281

- ・ 地方独立行政法人会計基準により、中期目標期間の最終年度における当期末処分利益は、積立金として整理します。
- ・ また、目的積立金（自己収入の獲得や、効率的・弾力的な事業運営、経費節減等の創意工夫により生じた剰余金）が残っている場合も、積立金に振り替えることとなります。
- ・ なお、中期目標期間における積立金総額のうち、北海道知事の承認を受けた金額については、次期中期計画で定める「積立金の使途」の財源に充てることができます。（※）

（※）中期目標期間における積立金について



【積立金の使途（第四期中期計画）】

- ・ 大学（附属病院含む）に係る施設設備整備事業
- ・ その他、教育・研究・診療・社会貢献に係る業務及びその附帯業務

決算報告書～予算の区分による決算を明らかにするもの

注) 各金額は単位未満を四捨五入しているため、計は一致しない場合があります。

(単位：百万円)

区 分	予算	決算	差額	備考
収入	44,610	41,777	▲ 2,833	
運営費交付金	8,758	9,111	353	(※1)
道費補助金	331	327	▲ 4	(※2)
自己収入	32,345	30,408	▲ 1,937	
授業料及び入学検定料収入	821	806	▲ 15	(※3)
附属病院収入	30,906	28,590	▲ 2,316	(※4)
雑収入	618	1,011	393	(※5)
受託研究等収入及び寄附金収入等	1,096	1,043	▲ 53	(※6)
長期借入金収入	539	538	▲ 1	
目的積立金取崩	1,541	350	▲ 1,191	(※7)
支出	44,610	43,300	▲ 1,310	
業務費	42,299	41,027	▲ 1,272	
教育研究経費	2,300	2,160	▲ 140	(※8)
診療経費	21,324	20,530	▲ 794	(※9)
人件費	17,907	17,639	▲ 268	(※10)
一般管理費	768	698	▲ 70	(※11)
施設整備費	882	861	▲ 21	(※12)
受託研究等経費及び寄附金事業費等	830	813	▲ 17	(※13)
長期借入金償還金	599	599	0	
収入－支出	-	▲ 1,523	▲ 1,523	

注) 決算報告書とは、公立大学法人等の運営の見込みである年度計画の予算と決算を対比して表すことにより、その運営状況を報告しようとするものです。官庁会計に準じ、現金主義を基礎としつつ出納整理期の考え方を踏まえて一部発生主義を取り入れたもので、収入・支出ベースで表示しています。

- ※1) 北海道との協議により運営費交付金の一部を増額したため、予算額に比して決算額が353百万円増加しました。
- ※2) 道費補助金の一部を減額したため、予算額に比して決算額が4百万円減少しました。
- ※3) 大学院在籍者数の減に伴う授業料収入の減等により、予算額に比して決算額が15百万円減少しました。
- ※4) 入院、外来患者数の減により、予算額に比して決算額が2,316百万円減少しました。
- ※5) 新たな補助金の獲得等により、予算額に比して決算額が393百万円増加しました。
- ※6) 受託研究及び寄附金の経費執行額の減により、予算額に比して決算額が53百万円減少しました。
- ※7) 繰越積立金を取り崩さなかったため、予算額に比して決算額が1,191百万円減少しました。
- ※8) 各種経費の節減に努めたことにより、予算額に比して決算額が140百万円減少しました。
- ※9) 医薬材料費の減等により、予算額に比して決算額が794百万円減少しました。
- ※10) 教職員人件費や退職手当の減等により、予算額に比して決算額が268百万円減少しました。
- ※11) 各種経費の節減に努めたこと等により、予算額に比して決算額が70百万円減少しました。
- ※12) 施設整備費の減等により、予算額に比して決算額が21百万円減少しました。
- ※13) 受託研究及び寄附金の経費執行額の減により、予算額に比して決算額が17百万円減少しました。

3.過去6年間の推移

財務情報一覧

■ 本学の財務情報を一覧で表示しています。

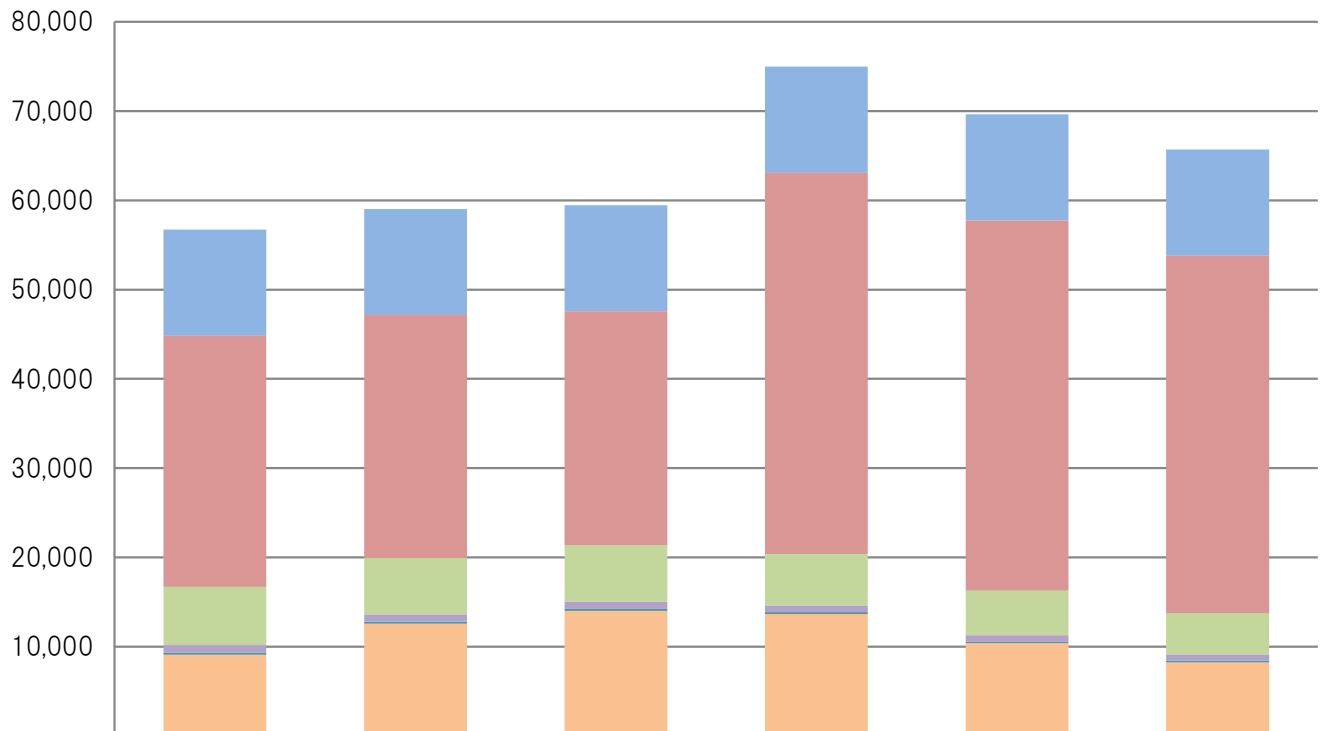
■ 各項目の詳細については、それぞれのページを参照願います。

(単位：億円)

区分	情報の種類	項目等	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	ページ
資産・負債・純資産	年度末時点での財務の状況	資産	567	590	595	750	696	657	P 9 ～ P 10
		うち固定資産	476	465	455	613	592	574	
		負債	145	157	159	152	115	111	
		うち借入金	16	15	14	15	14	14	
		純資産	422	434	435	598	581	546	
費用・収益	1年間の財務運営の状況	経常費用	360	368	380	393	407	426	P 11 ～ P 12
		うち人件費	158	160	161	165	166	176	
		経常収益	357	388	392	397	386	403	
		うち運営費交付金	65	69	62	69	78	87	
損益と損益処分	損益の発生要因	当期総損益	▲ 1	20	21	8	11	▲ 19	P 13
		目的積立金	-	18	17	3	0	▲ 11	
		繰越積立金	▲ 1	-	-	-	-	▲ 8	
		積立金	-	2	3	5	11	-	
附属病院業務損益	附属病院の1年間の財務運営状況	業務費用	276	283	292	306	316	335	P 14
		業務収益	272	301	303	304	295	312	
		業務利益	▲ 4	17	11	▲ 1	▲ 21	▲ 23	
キャッシュ・フロー	資金の流れ(活動ごとの現金の収入と支出の差)	業務活動	11	39	27	17	14	▲ 2	P 15
		投資活動	▲ 7	▲ 12	▲ 4	▲ 17	▲ 16	▲ 15	
		財務活動	▲ 9	▲ 9	▲ 10	▲ 10	▲ 10	▲ 5	
		資金期末残高	33	51	64	53	41	18	

注) 各金額は単位未満を四捨五入しているため、計は一致しない場合があります。

資産



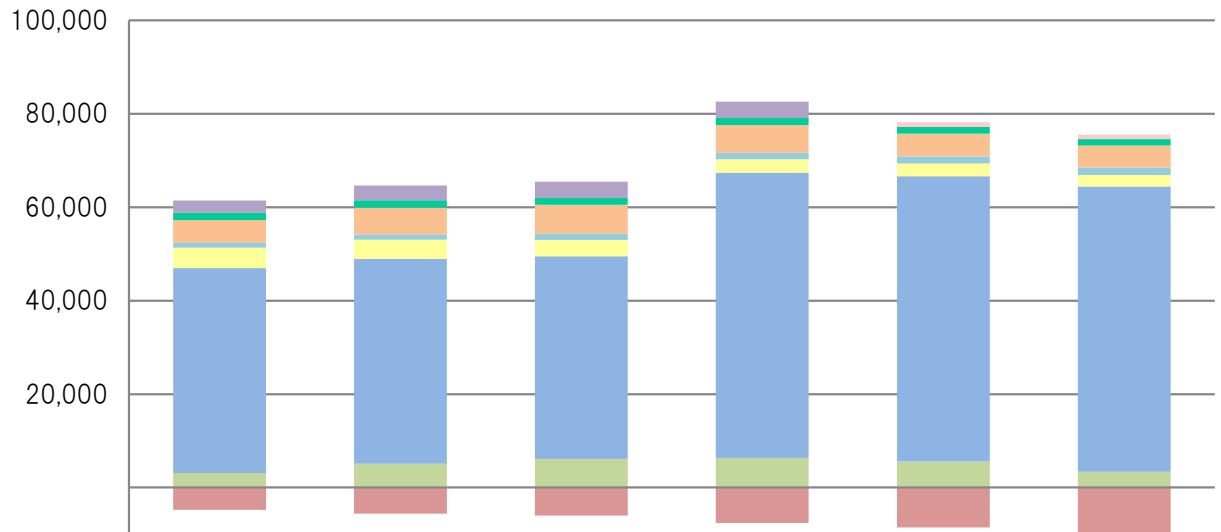
	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
土地	11,881	11,881	11,881	11,881	11,881	11,881
建物	28,130	27,202	26,209	42,724	41,462	40,049
設備	6,524	6,327	6,337	5,730	4,996	4,615
図書	857	833	797	762	734	713
その他	211	223	231	203	164	188
流動資産	9,107	12,571	14,007	13,659	10,388	8,233

【令和6年度】

(単位：百万円)

区分			構成比 (%)	資産説明	前年度との比較	
					増減	特記事項
固定資産	土地	土地	18.1	・敷地 ・グラウンド	0	
	設備建物	建物	61.0	・校舎、研究所 ・病院 ・学生寮 ・ファミリーハウス	▲ 1,413	・減価償却費による減 (▲1,802) ・建物改修による増 (449)
		設備	7.0	・実験、診療器具 ・車両運搬具	▲ 381	・減価償却費による減 (▲1,843) ・新規取得による増 (1,470)
	図書等	図書	1.1	・書籍 ・雑誌 (製本済みのもの)	▲ 21	・除却による減 (▲27) ・図書取得による増 (6)
		その他	0.3	・建設仮勘定 ・特許権 ・意匠権 ・長期貸付金	24	・新規取得による増 (42) ・減価償却による減 (▲5)
流動資産		流動資産	12.5	・現預金、有価証券 (1年以内) ・未収附属病院収入 ・未収学生納付金収入 ・病院医薬品在庫	▲ 2,155	・目的積立金取崩による減 (▲350) ・基金・国保未収分の増 (28) ・医薬品・診療材料の在庫量の減 (▲3)

負債・純資産



▲ 20,000

	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
資産見返負債※	2,632	3,136	3,517	3,493	0	0
長期繰延補助金等	0	0	0	0	1,031	952
借入金	1,608	1,549	1,427	1,478	1,432	1,398
未払金	4,805	5,780	6,217	5,981	4,843	4,697
寄附金債務	1,028	1,107	1,298	1,314	1,519	1,568
その他債務	4,426	4,097	3,477	2,901	2,706	2,502
資本金	43,825	43,825	43,401	61,021	61,021	61,021
資本剰余金	▲ 4,735	▲ 5,571	▲ 5,984	▲ 7,585	▲ 8,545	▲ 9,842
利益剰余金	3,120	5,113	6,109	6,353	5,618	3,383

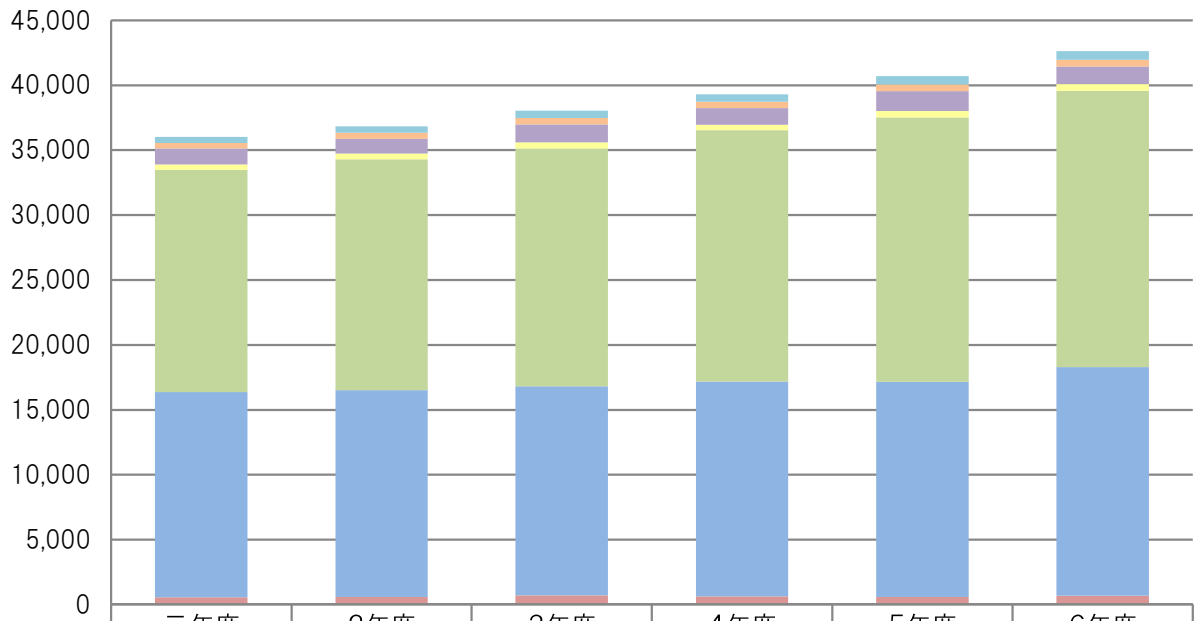
※令和5年度の会計基準改訂に伴い、資産見返負債勘定を廃止し、長期繰延補助金へ移行

【令和6年度】

(単位：百万円)

区分			構成比 (%)	負債・純資産説明	前年度との比較	
					増減	特記事項
負債	長期繰延補助金等	長期繰延補助金等	1.4	・ 建築設備取得に使用した補助金の減価償却費を除いた残高	▲ 79	・ 減価償却による減 (▲310) ・ 補助金財源の取得資産増 (230)
	借入金	借入金	2.1	・ 大学病院の借入金残高 (機器整備)	▲ 34	
	未払金	未払金	7.2	・ 令和7年4月支払の経費	▲ 146	・ 翌年度以降支払予定の未払金の減 (▲146)
	寄附金債務	寄附金債務	2.4	・ 繰越して使用予定の寄附金	0	・ 寄附金債務の増 (49)
	その他債務	その他債務	3.8	・ 繰越して使用予定の交付金 ・ 繰越して使用予定の受託研究費 ・ 預り科学研究費補助金等	0	・ 長期未払金の増 (119) ・ 運営費交付金債務の減 (▲333) ・ 受託等債務の減 (▲22)
純資産	資本金	資本金	92.9	・ 法人移行時に道から土地・建物等の現物で受けた出資金	0	
	資本剰余金	資本剰余金	▲ 15.0	・ 施設費や目的積立金による固定資産の取得額 ・ 当期の損益外減価償却累計額	▲ 1,297	・ 減価償却費による減 (▲1,766) ・ 資産取得による増 (815)
	利益剰余金	利益剰余金	5.2	・ 繰越積立金 (第1・2期分) ・ 未処分利益 (当期総利益)	▲ 2,235	・ 当期損益 (▲1,885) ・ 目的積立金の取崩し (▲350)

経常費用

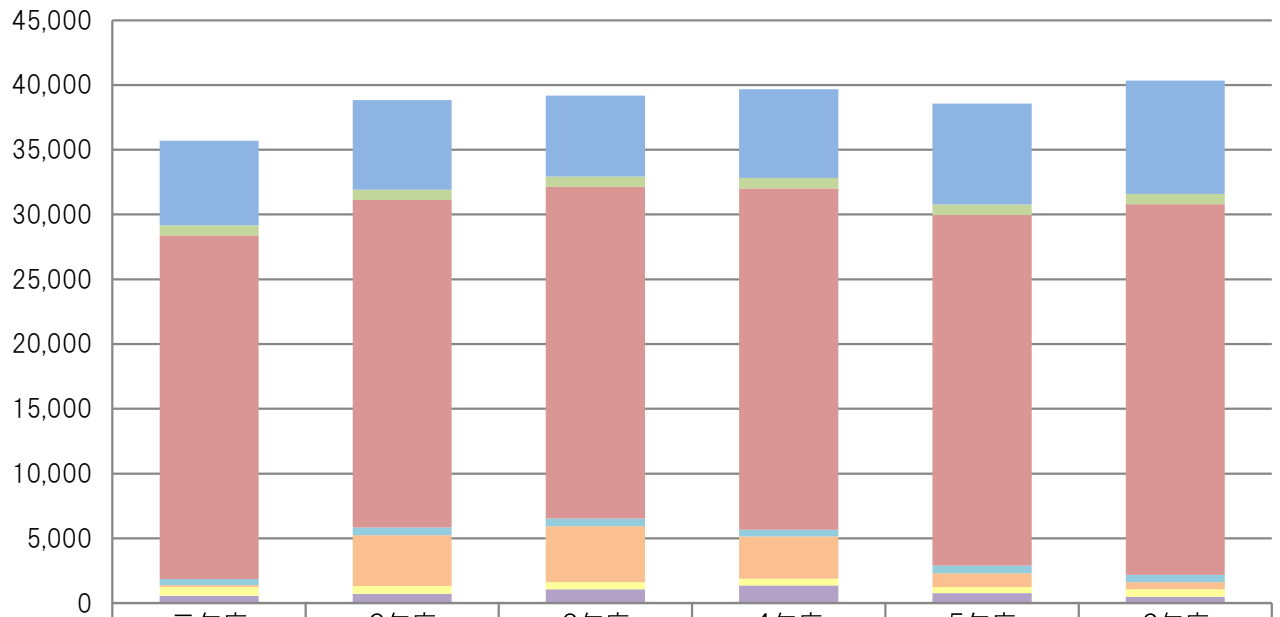


【令和6年度】

(単位: 百万円)

区分		構成比 (%)	費用説明	前年度との比較	
				増減	特記事項
教育	教育経費	1.6	・ 学生に対し行われる教育に要する経費	43	・ 報酬・委託・手数料の増 (26) ・ 備品費の増 (13)
	教育研究支援経費	1.2	・ 附属総合情報センター (図書館含む) に要する経費	▲ 13	・ 減価償却の減 (▲70) ・ 賃借料の増 (50) ・ 報酬・委託・手数料の増 (24)
研究	研究経費	3.2	・ 研究に要する経費	▲ 182	・ 報酬・委託・手数料の減 (▲158) ・ 修繕費の減 (▲11)
	受託研究等	1.2	・ 外部から委託を受けて行う受託研究 ・ 民間等からの研究者及び研究費を受入、共同で行う研究	23	・ 減価償却費の増 (10)
診療	診療経費	49.9	・ 大学病院における診療の実施に要する経費	939	・ 医薬材料費の増 (531) ・ 委託経費の増 (323)
管理運営	人件費	41.4	・ 一般運営財源、寄附金、補助金を財源とする給与等 (受託に係る人件費は除く)	1,042	・ 給与改定による増 (387) ・ 退職手当の増 (348) ・ 非常勤職員期末手当増 (52)
	一般管理費等	1.5	・ 管理運営に要する経費 ・ 財務費用	71	・ 警備清掃等委託経費の増 (28) ・ 修繕費の増 (11)

経常収益



	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
交付金	6,511	6,928	6,234	6,856	7,782	8,731
学生納付金	792	797	797	801	807	807
病院収益	26,509	25,274	25,598	26,356	27,060	28,594
受託等	468	601	589	503	589	574
補助金	150	3,928	4,328	3,270	1,060	555
寄附金	667	579	552	519	486	572
その他	585	737	1,073	1,374	768	498

【令和6年度】

(単位: 百万円)

区分		構成比 (%)	収益説明	前年度との比較	
				増減	特記事項
交付金	運交 営付 費金	21.7	・ 運営費交付金収入	949	・ 交付額の増 (949)
学納金	学納 付 生金	2.0	・ 授業料 ・ 入学料 ・ 検定料	0	
診療	病 院 収 益	70.9	・ 附属病院収入 (外来・入院)	1,534	・ 入院診療収益の増 (1,362) ・ 外来診療収益の増 (175)
外部資金	受 託 等	1.4	・ 受託研究 ・ 受託事業 ・ 共同研究	▲ 15	・ 受託研究収益の減 (▲11) ・ 受託事業収益の減 (▲4)
	補 助 金	1.4	・ 国、道等からの補助金収益	▲ 505	・ 新型コロナウイルス関連補助金の減 (▲587)
	寄 附 金	1.4	・ 奨学寄附金 ・ 寄附講座	86	・ 経費執行額の増 (86)
その他	そ の 他	1.2	・ 研究関連収入 (間接経費) ・ 財産貸付料収入 ・ 受取利息	▲ 270	・ 構築物の譲与受け入れの減 (▲343) ・ 施設整備補助金の減 (▲27)

損益と利益処分推移

(単位：百万円)

区分	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
経常収益	35,682	38,843	39,171	39,678	38,553	40,331
経常費用	36,021	36,847	38,034	39,304	40,715	42,638
経常損益	▲ 339	1,996	1,137	374	▲ 2,162	▲ 2,307
臨時損益	▲ 3	▲ 3	▲ 4	▲ 5	1,978	363
目的積立金取崩	0	0	0	439	1,285	59
繰越積立金取崩	199	0	919	-	-	-
当期総損益	▲ 143	1,993	2,051	808	1,101	▲ 1,885

当期総損益の内訳

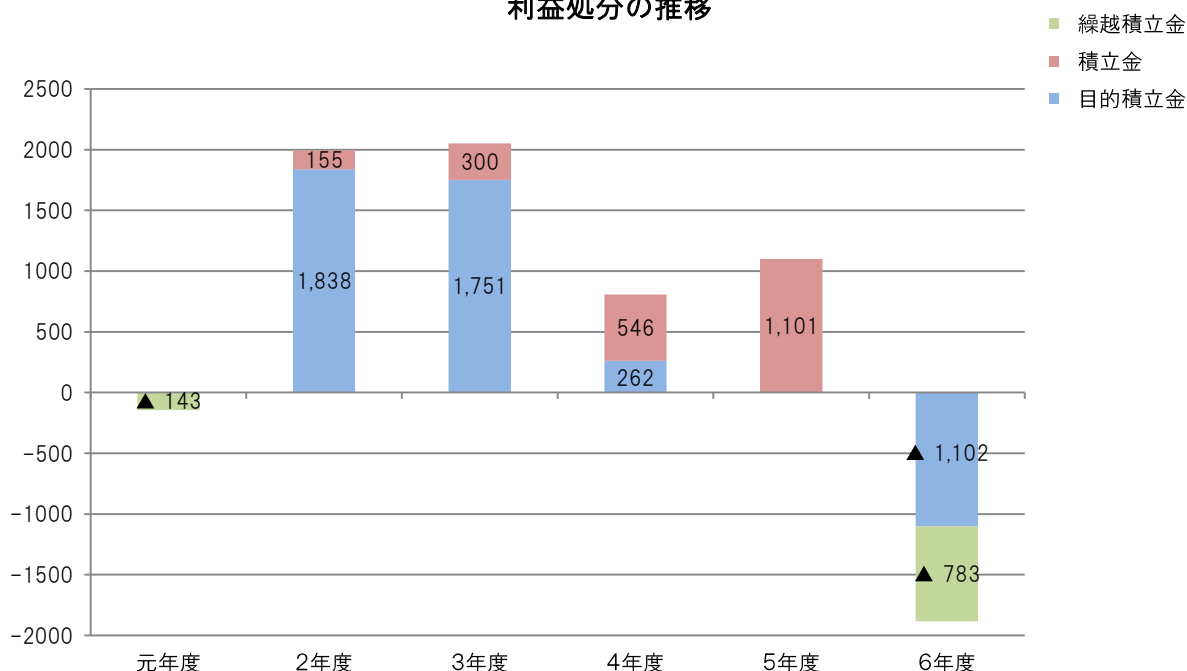
(単位：百万円)

区分	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
目的積立金	-	1,838	1,751	262	-	▲ 1,102
繰越積立金	▲ 143	-	-	-	-	▲ 783
積立金	-	155	300	546	1,101	-

経常損益は、損益計算書に計上している経常収益と経常費用の差額です。

当期総損益は、経常利益に固定資産除却損等の臨時損益と目的・繰越積立金取崩を加えた利益であり、目的積立金と積立金に利益処分されます。

利益処分の推移



6年度	利益処分/損失処理	利益処分/損失処理の発生要因等
当期総損益 ▲ 1,885百万円	目的積立金 ▲ 1,102百万円	・ 病院収支の悪化による減益 (▲ 1,517百万円) ・ 人件費増による減益 (▲ 403百万円)
	繰越積立金 ▲ 783百万円	
	積立金 -	-

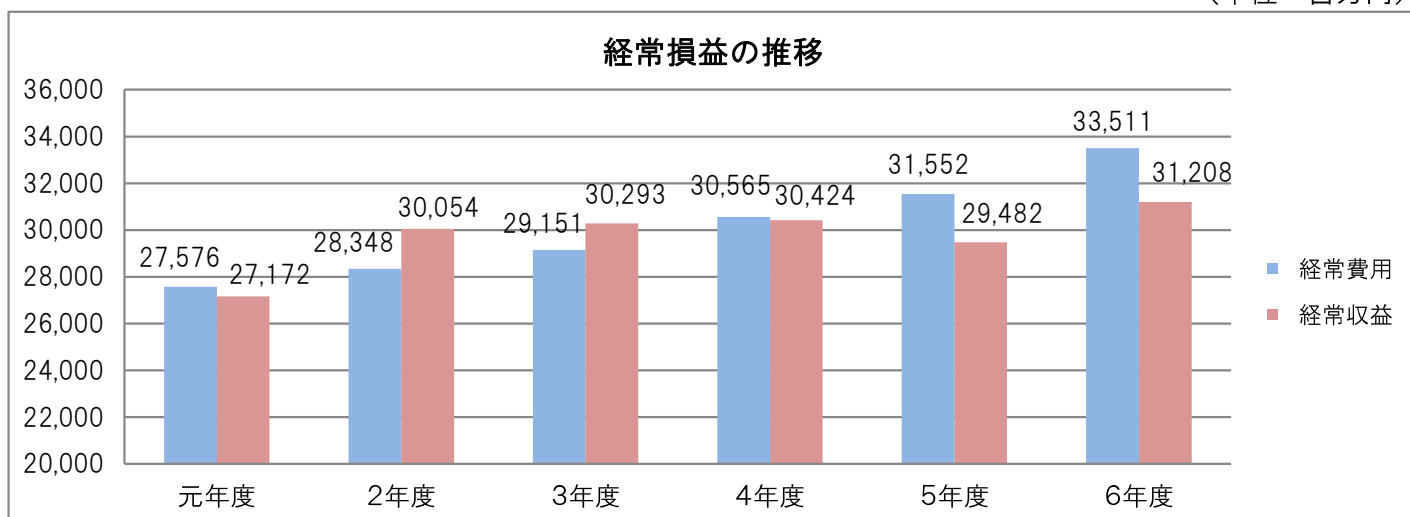
附属病院経常損益の推移

(単位：百万円)

区分	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
経常費用	27,576	28,348	29,151	30,565	31,552	33,511
経常収益	27,172	30,054	30,293	30,424	29,482	31,208
経常損益	▲ 404	1,706	1,142	▲ 141	▲ 2,070	▲ 2,304

注) 各金額は単位未満を四捨五入しているため、計は一致しない場合があります。

(単位：百万円)



【経常費用】

(単位：百万円)

6年度		経常費用説明	前年度との比較	
区分	金額		増減	特記事項
診療経費	21,295 63.5%	・ 診療の実施に要する経費 (医薬品、診療材料、医療 消耗品器具費、委託費、 減価償却費、修繕費、 機器保守費、水道光熱費 等経費)	939	・ 医薬材料費の増 (531) ・ 委託経費の増 (323)
人件費	12,040 35.9%	・ 臨床系教員 ・ 医員、研修医 ・ 看護師、技師、事務職員	946	・ 給与改定による増 (305) ・ 退職手当の増 (311)
その他	176 0.5%	・ 受託研究費、受託事業費 ・ 財務費用	74	・ 受託研究費等の増 (71) ・ 財務費用の増 (3)

【経常収益】

(単位：百万円)

6年度		経常収益説明	前年度との比較	
区分	金額		増減	特記事項
病院運営 費交付金 収益	1,801 5.8%	・ 附属病院に係る交付金	633	・ 運営費交付金の受入額の増等 (633)
病院収益	28,594 91.6%	・ 外来収益 ・ 入院収益 ・ 文書料	1,534	・ 入院診療収益増 (1,362) (患者数：204,144人、単価：97,696円) ・ 外来診療収益増 (175) (患者数：374,161人、単価：22,916円)
その他	813 2.6%	・ 受託研究、寄附金等の 外部資金収益	▲ 440	・ 新型コロナウイルス関連補助金の減 (▲587)

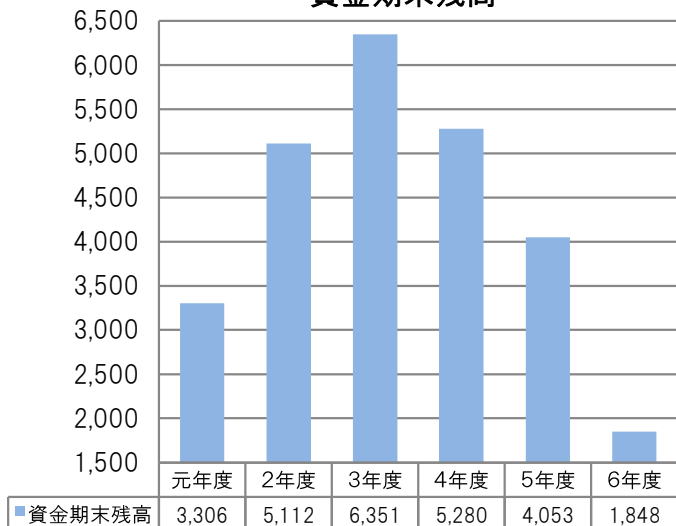
キャッシュ・フローの推移

(単位：百万円)

表示区分	説明	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
①業務活動によるキャッシュ・フロー	通常の業務活動（投資・財務活動以外）の取引に係る収入と支出の差額	1,137	3,917	2,651	1,661	1,369	▲ 226
	（収入）運営費交付金、附属病院収入、授業料、受託研究等、寄附金	35,666	38,451	39,447	38,493	40,022	40,090
	（支出）人件費支出、原材料・商品・サービス購入による支出	▲ 34,529	▲ 34,534	▲ 36,796	▲ 36,832	▲ 38,653	▲ 40,316
②投資活動によるキャッシュ・フロー	資産の取得及び売却等の取引に係る収入と支出の差額	▲ 760	▲ 1,163	▲ 378	▲ 1,739	▲ 1,608	▲ 1,483
	固定資産の取得及び売却の取引	▲ 761	▲ 1,163	▲ 379	▲ 1,739	▲ 1,608	▲ 1,484
	（収入）施設費による収入、資産売却による収入	681	372	645	708	286	297
	（支出）建物・設備の取得、除却	▲ 1,442	▲ 1,535	▲ 1,024	▲ 2,447	▲ 1,894	▲ 1,781
	投資資産の取得及び売却の取引	1	1	1	1	1	2
	（収入）定期預金の払戻、有価証券の償還	1,849	1,348	1,852	2,853	2,867	2,868
	（支出）定期預金・有価証券の取得	▲ 1,848	▲ 1,347	▲ 1,851	▲ 2,852	▲ 2,866	▲ 2,866
③財務活動によるキャッシュ・フロー	資金調達及び返済の取引に係る収入と支出の差額	▲ 863	▲ 948	▲ 1,034	▲ 993	▲ 988	▲ 496
	（収入）長期借入による収入	634	580	533	630	549	538
	（支出）借入金の返済、利息の支払、ファイナンスリース債務の返済	▲ 1,497	▲ 1,528	▲ 1,567	▲ 1,623	▲ 1,537	▲ 1,034
④資金増減額	当期中の現預金（拘束性のない手元現金・当座預金・普通預金）増減額	▲ 487	1,806	1,239	▲ 1,071	▲ 1,227	▲ 2,205
⑤資金期首残高	前期末現預金残高	3,793	3,306	5,112	6,351	5,280	4,053
⑥資金期末残高	当期末現預金残高	3,306	5,112	6,351	5,280	4,053	1,848

注）各金額は単位未満を四捨五入しているため、計は一致しない場合があります。

資金期末残高



○キャッシュ・フロー計算書は、一定期間における「お金（キャッシュ）」の「流れ（フロー）」を表しています。

○損益計算書には表れない固定資産取得や借入・借入返済等も含めて、「現金」の受払の全てを表示しています。

○損益計算書だけでは読み取ることができない経営状況、経営努力、経営方針等を把握することが可能であり、民間企業においても重視されている計算書です。

4.財務指標（年度間比較）

指標	指標算出方法	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	増減（前年比較）	評価	
流動比率 【貸借対照表】	流動資産÷流動負債	129.6 %	146.6 %	149.5 %	150.5 %	126.0 %	105.2 %	▲ 20.8 %	高い値が 良い	↓
	流動資産	9,107 百万円	12,571 百万円	14,007 百万円	13,659 百万円	10,388 百万円	8,233 百万円	▲ 2,155 百万円		
	流動負債	7,025 百万円	8,573 百万円	9,372 百万円	9,078 百万円	8,245 百万円	7,823 百万円	▲ 422 百万円		
自己資本比率 【貸借対照表】	資本（純資産）÷（負債＋資本（純資産））	74.4 %	73.5 %	73.2 %	79.8 %	83.4 %	83.1 %	▲ 0.4 %	高い値が 良い	↓
	資本（純資産）	42,210 百万円	43,367 百万円	43,526 百万円	59,789 百万円	58,094 百万円	54,562 百万円	▲ 3,532 百万円		
	負債	14,499 百万円	15,669 百万円	15,936 百万円	15,168 百万円	11,531 百万円	11,117 百万円	▲ 414 百万円		
	負債＋資本（純資産）	56,709 百万円	59,037 百万円	59,462 百万円	74,957 百万円	69,625 百万円	65,679 百万円	▲ 3,946 百万円		
経常利益比率 【損益計算書】	経常利益÷経常収益	▲ 1.0 %	5.1 %	2.9 %	0.9 %	▲ 5.6 %	▲ 5.7 %	-0.123 百万円	高い値が 良い	↓
	経常利益/経常損失	▲ 339 百万円	1,996 百万円	1,137 百万円	374 百万円	▲ 2,162 百万円	▲ 2,307 百万円	▲ 145 百万円		
	経常収益	35,682 百万円	38,843 百万円	39,171 百万円	39,678 百万円	38,553 百万円	40,331 百万円	1,778 百万円		
人件費対 業務費 【損益計算書】	人件費÷業務費	44.6 %	44.0 %	43.2 %	42.8 %	41.3 %	42.0 %	0.7 百万円	低い値が 良い	↑
	人件費	15,817 百万円	15,956 百万円	16,127 百万円	16,535 百万円	16,589 百万円	17,631 百万円	1,042 百万円		
	業務費	35,464 百万円	36,291 百万円	37,348 百万円	38,650 百万円	40,131 百万円	41,985 百万円	1,854 百万円		
一般管理費対 業務費 【損益計算書】	一般管理費÷業務費	1.6 %	1.5 %	1.8 %	1.7 %	1.4 %	1.5 %	0.1 百万円	低い値が 良い	↑
	一般管理費	554 百万円	555 百万円	685 百万円	653 百万円	580 百万円	646 百万円	66 百万円		
	業務費	35,464 百万円	36,291 百万円	37,348 百万円	38,650 百万円	40,131 百万円	41,985 百万円	1,854 百万円		
外部資金比率 【損益計算書】	（受託研究収益＋受託事業等収益 ＋共同研究収益＋寄附金収益） ÷経常収益	3.2 %	3.0 %	2.9 %	2.6 %	2.8 %	2.8 %	0.1 %	高い値が 良い	↑
	①受託研究収益＋受託事業収益＋共同研究収益	468 百万円	601 百万円	589 百万円	503 百万円	589 百万円	574 百万円	▲ 15 百万円		
	②寄附金収益	667 百万円	579 百万円	552 百万円	519 百万円	486 百万円	572 百万円	86 百万円		
	経常収益	35,682 百万円	38,843 百万円	39,171 百万円	39,678 百万円	38,553 百万円	40,331 百万円	1,778 百万円		
外部資金比率 （科学研究費 補助金を含む） 【損益計算書】 【附属明細書】	（受託研究収益＋受託事業等収益 ＋共同研究収益＋寄附金収益 ＋科学研究費補助金）÷経常収益	4.2 %	4.0 %	3.9 %	3.4 %	3.6 %	3.5 %	▲ 0.1 %	高い値が 良い	↓
	上記 ①＋②	1,135 百万円	1,180 百万円	1,141 百万円	1,022 百万円	1,075 百万円	1,146 百万円	71 百万円		
	科学研究費補助金	365 百万円	383 百万円	382 百万円	334 百万円	322 百万円	277 百万円	▲ 45 百万円		
	経常収益	35,682 百万円	38,843 百万円	39,171 百万円	39,678 百万円	38,553 百万円	40,331 百万円	1,778 百万円		
診療経費比率 【損益計算書】	診療経費÷附属病院収益	64.6 %	70.3 %	71.6 %	73.4 %	75.2 %	74.5 %	▲ 0.7 %	低い値が 良い	↓
	診療経費	17,120 百万円	17,776 百万円	18,327 百万円	19,358 百万円	20,356 百万円	21,296 百万円	940 百万円		
	附属病院収益	26,509 百万円	25,274 百万円	25,598 百万円	26,356 百万円	27,060 百万円	28,594 百万円	1,534 百万円		
1 病床あたりの 附属病院収益 【損益計算書】	附属病院収益÷病床数	30.3 百万円	28.9 百万円	29.3 百万円	32.3 百万円	37.0 百万円	35.7 百万円	▲ 1.3 百万円	高い値が 良い	↓
	附属病院収益	26,509 百万円	25,274 百万円	25,598 百万円	26,356 百万円	27,060 百万円	28,594 百万円	1,534 百万円		
	病床数	874 床	874 床	874 床	816 床	731 床	801 床	70 床		
学生 1 人あたりの 教育経費 【損益計算書】	教育経費÷学生数	352 千円	386 千円	420 千円	435 千円	483 千円	516 千円	33.333 千円	高い値が 良い	↑
	教育経費	457 百万円	512 百万円	567 百万円	581 百万円	638 百万円	681 百万円	43 百万円		
	学生数	1,299 人	1,325 人	1,349 人	1,335 人	1,321 人	1,319 人	▲ 2 人		
教員 1 人あたりの 研究費 【損益計算書】	研究経費÷教員数	3,085 千円	2,848 千円	3,519 千円	3,185 千円	3,845 千円	3,461 千円	-384.8267372 千円	高い値が 良い	↓
	研究経費	1,237 百万円	1,139 百万円	1,390 百万円	1,271 百万円	1,542 百万円	1,360 百万円	▲ 182 百万円		
	教員数	401 人	400 人	395 人	399 人	401 人	393 人	▲ 8 人		
教育経費対 業務費比率 【損益計算書】	教育経費÷業務費	1.3 %	1.4 %	1.5 %	1.5 %	1.6 %	1.6 %	0.0 %	高い値が 良い	↑
	教育経費	457 百万円	512 百万円	567 百万円	581 百万円	638 百万円	681 百万円	43 百万円		
	業務費	35,464 百万円	36,291 百万円	37,348 百万円	38,650 百万円	40,131 百万円	41,985 百万円	1,854 百万円		
研究経費対 業務費比率 【損益計算書】	研究経費÷業務費	3.6 %	3.1 %	3.7 %	3.3 %	3.8 %	3.2 %	▲ 0.6 %	高い値が 良い	↑
	研究経費	1,237 百万円	1,139 百万円	1,390 百万円	1,271 百万円	1,542 百万円	1,360 百万円	▲ 182 百万円		
	業務費	35,464 百万円	36,291 百万円	37,348 百万円	38,650 百万円	40,131 百万円	41,985 百万円	1,854 百万円		

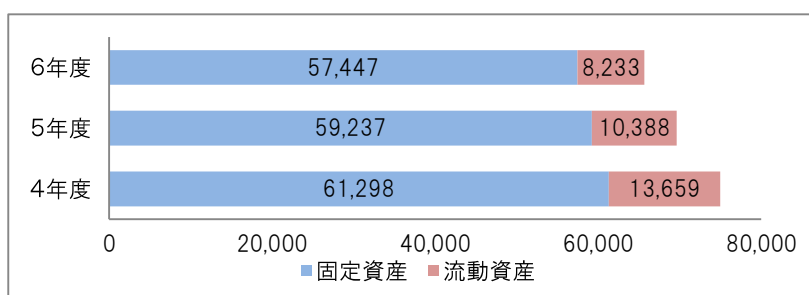
（※） 財務指標の評価は、個々の内部事情を個別に判断しなければ一概にその良否を言えないが、あくまで一般的な財務指標の高低の評価を記載した。

資料編

(1) 貸借対照表

資産の部

65,679 百万円
対前年度
▲ 3,946 百万円

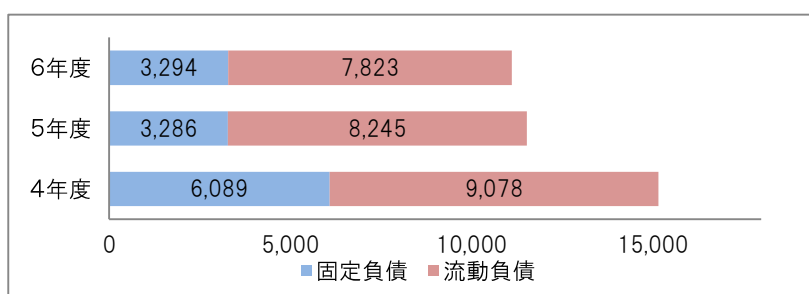


資産の約8割は、土地・建物等の固定資産により構成されており、そのほとんどは平成19年4月1日の公立大学法人化により道から承継されたものです。

令和6年度においては、固定資産については減価償却による減、流動資産については新型コロナウイルス関連補助金が皆減したことや目的積立金を取り崩したことに伴う現金・預金の減により、資産が減少しています。

負債の部

11,117 百万円
対前年度
▲ 414 百万円

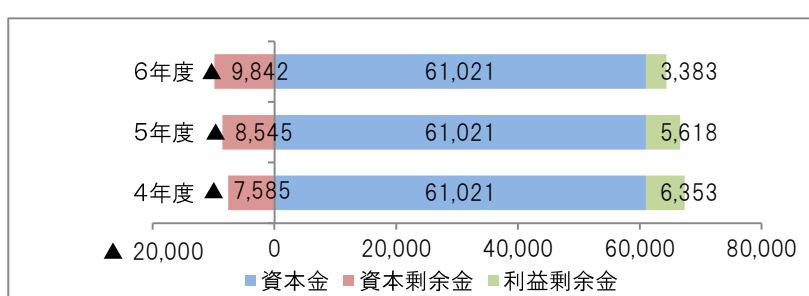


負債は、会計基準上の分類である固定・流動の別のほかに、将来的に支払義務を負う債務（借入金等）と、支払義務のない会計的負債（長期繰延補助金等）に分類できます。

令和6年度においては、北海道より交付された運営費交付金の残額を精算するため、全額収益計上したことにより、流動負債が減少しています。

純資産の部

54,562 百万円
対前年度
▲ 3,532 百万円



純資産には、公立大学法人化の際に道から出資された資本金（道出資金）のほか、資本の増減取引により発生する資本剰余金と、業務の遂行上生じた利益からなる利益剰余金があります。

令和6年度においては、資本剰余金については資産の取得による増となった一方、減価償却に伴う資産価値の減、利益剰余金については目的積立金を取り崩したこと等により減少しています。

資 産

土地	11,881 百万円	対前年度	百万円
建物等	40,049 百万円	対前年度	▲ 1,413 百万円
建設仮勘定	16 百万円	対前年度	14 百万円

本学は札幌市内に約10万㎡の敷地を有し、キャンパスのほか、臨床教育研究棟、基礎医学研究棟、附属病院、記念ホールなどの施設を有しています。
令和6年度においては、減価償却により建物等の資産が減少しています。

工具器具備品	4,595 百万円	対前年度	▲ 375 百万円
図書	713 百万円	対前年度	▲ 21 百万円

工具器具備品は、教育・研究・診療等で使用する機械装置の取得など、適切に設備等を更新している一方、減価償却が発生していることから減少しています。
図書については、教育研究を行う上で基礎となる重要な資産として位置づけており、教育・研究の質の維持向上のため、図書整備経費を確保している一方、除却により減少しています。

現金・預金	1,848 百万円	対前年度	▲ 2,205 百万円
-------	-----------	------	-------------

期末の現金・預金は、利益剰余金のほか、主に年度末の未払金見合いの現金や寄附金等の外部資金の繰越額等からなります。
令和6年度においては、新型コロナウイルス関連補助金が皆減したことや目的積立金を取り崩したことに等より減少しています。

未収入金	5,782 百万円	対前年度	128 百万円
未収学生納付金収入	6 百万円	対前年度	4 百万円
未収附属病院収入	5,199 百万円	対前年度	29 百万円
その他未収金	577 百万円	対前年度	95 百万円

期末の未収入金は、未収学生納付金収入、未収附属病院収入、それ以外の未収入金（受託研究等、受託事業等の未収金など）からなります。

負 債

長期繰延補助金等	952 百万円	対前年度	▲ 79 百万円
----------	---------	------	----------

補助金で購入した固定資産（償却資産）の残存価格を負債として計上したものです。当該資産の減価償却に伴う資産価値の減により前年度と比べて減少しています。（長期繰延補助金とは、令和5年度の地方独立行政法人会計基準改訂により資産見返補助金から変更となったもの）

借入金（固定負債）	1,398 百万円	対前年度	▲ 34 百万円
借入金（流動負債）	573 百万円	対前年度	▲ 21 百万円

道からの借入金は附属病院の医療機器等の固定資産を購入するための財源となっており、毎年度借入れを行っています（1年据え置き4年間の償還）。
なお、1年以内に返済が予定されている金額は流動負債に計上しています。

寄附金債務	1,568 百万円	対前年度	49 百万円
-------	-----------	------	--------

企業や地域の皆様から本学へお寄せいただいた寄附金の残額等を表します。受入時は貸借対照表の負債に計上し、寄附の目的に沿って使用した後に、費用進行基準により損益計算書の収益の部に計上しています。

未払金	4,697 百万円	対前年度	▲ 146 百万円
-----	-----------	------	-----------

ほとんどが年度末の各種請求に対する支払債務であり、それらは翌年度の当初に支払いが行われます。令和6年度においては、翌年度支払予定の未払金の減により、前年度と比べて減少しています。

純 資 産

資本金	61,021 百万円	対前年度	百万円
-----	------------	------	-----

法人化にあたって道から出資を受けた資産の総額です。

資本剰余金	▲ 9,842 百万円	対前年度	▲ 1,297 百万円
-------	-------------	------	-------------

非償却資産の取得、施設費や積立金を財源とした資産の取得等に伴う増加や特定償却資産の減価償却相当額見合いの減少などを計上しています。

利益剰余金	3,383 百万円	対前年度	▲ 2,235 百万円
-------	-----------	------	-------------

業務に関連して発生した剰余金を示します。
前年度から繰り越した目的積立金の残額が1,102百万円あり、その他に前中期目標繰越積立金2,064百万円と当期の未処分損益▲1,885百万円が含まれます。

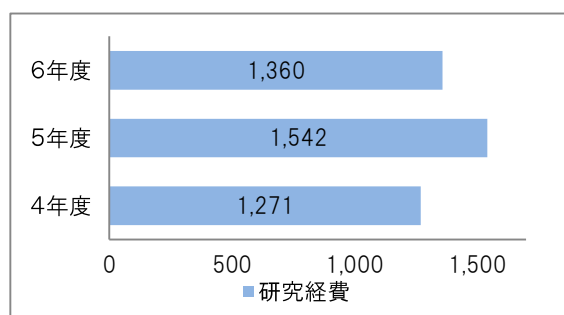
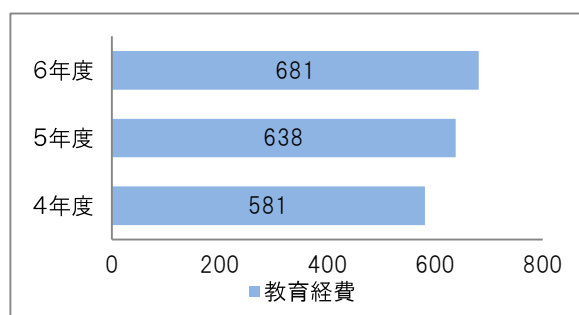
(2) 損益計算書

経常費用

教育経費	研究経費
681 百万円 対前年度 43百万円	1,360 百万円 対前年度 ▲182百万円

・入学試験、学部教育など学生等に対して行われる教育に要する経費です。奨学金（授業料等の減免額に相当）、教育環境の維持費用等が含まれています。

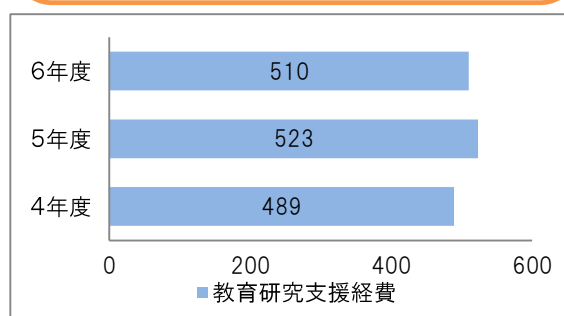
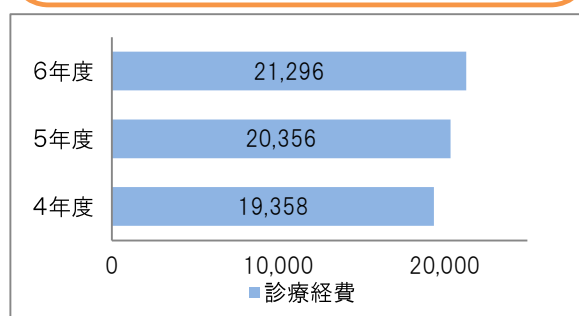
・各学部や研究所等における研究に要する経費です。



診療経費	教育研究支援経費
21,296 百万円 対前年度 940百万円	510 百万円 対前年度 ▲13百万円

・附属病院における附属病院収益の獲得に要する経費です。
・令和6年度は、医薬品費や手術材料等の医薬材料費が増加しています。

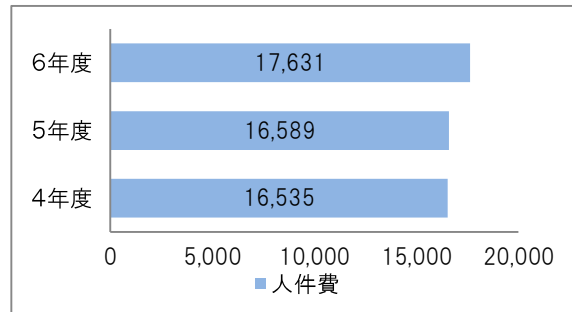
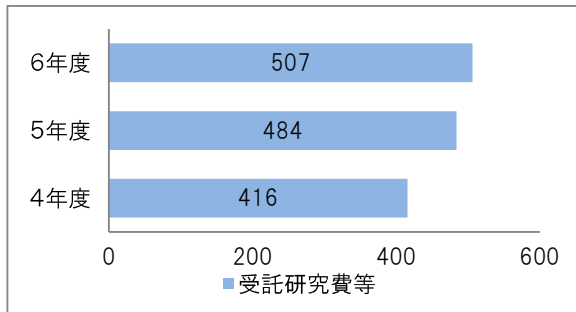
・附属総合情報センター等の大学全体の教育・研究の双方を支援するために設置された組織の運営に要する経費です。なお、書籍など図書の取得については、資産の部の図書に含まれています。



受託研究費等	人件費
507 百万円 対前年度 23百万円	17,631 百万円 対前年度 1,042百万円

- ・受託研究、共同研究及び受託事業の実施に要する経費です。研究者個人に交付される科学研究費補助金はここには含まれません。

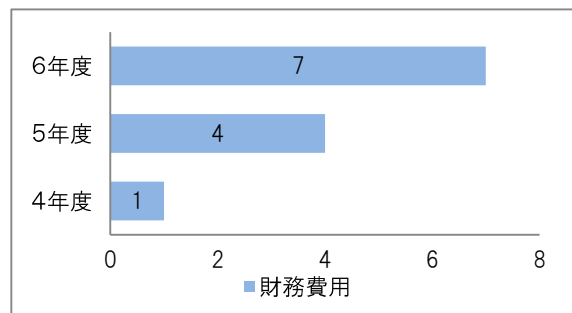
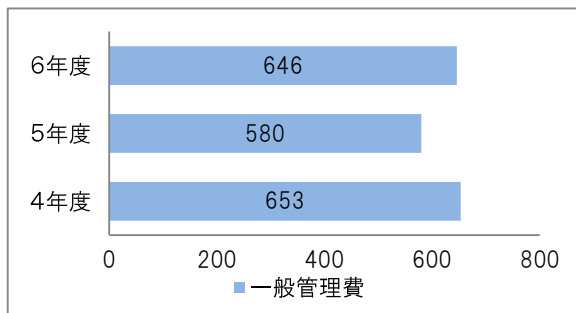
- ・役員への報酬・賞与・退職金及び教職員への給与・賞与・退職金が含まれます。
- ・令和6年度は、給与改定の影響や退職手当の増に伴い、増加しています。



一般管理費	財務費用
646 百万円 対前年度 66百万円	7 百万円 対前年度 3百万円

- ・大学全体の管理運営を行うための経費及び他の区分に属さない業務経費が含まれます。
- ・令和6年度は、報酬・委託・手数料が増加しています。

- ・道からの借入金に係る利息の支払いです。

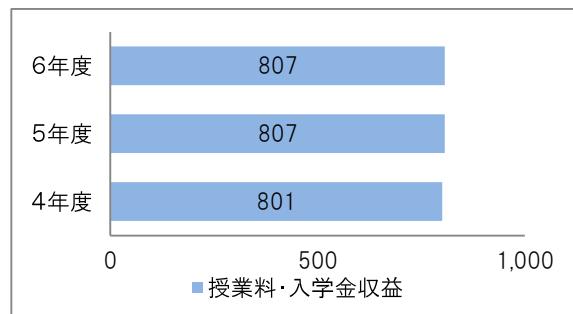
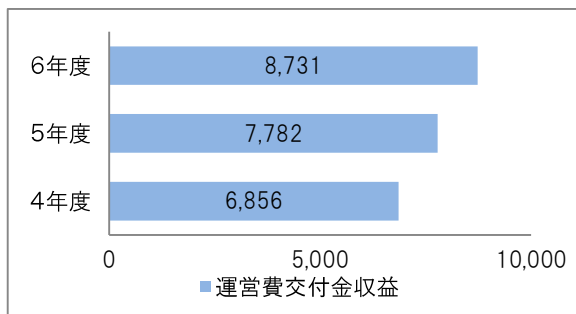


経常収益

運営費交付金収益	授業料・入学金収益
8,731 百万円 対前年度 949百万円	807 百万円 対前年度 0百万円

- ・大学運営を行うために道から措置される交付金による収益です。
- ・令和6年度は、運営費交付金の交付額が増加しています。

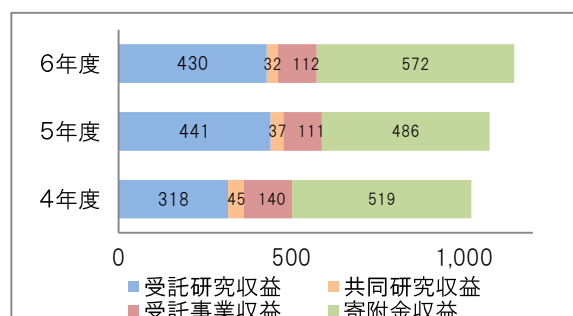
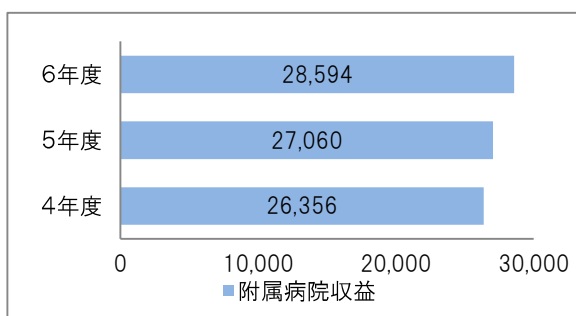
- ・授業料や入学料、検定料などの学生納付金による収益です。



附属病院収益	受託研究・寄附金収益
28,594 百万円 対前年度 1,534百万円	1,146 百万円 対前年度 71百万円

- ・病院における診療による収益です。
- ・令和6年度は、入院診療収益及び外来診療収益ともに増加しています。

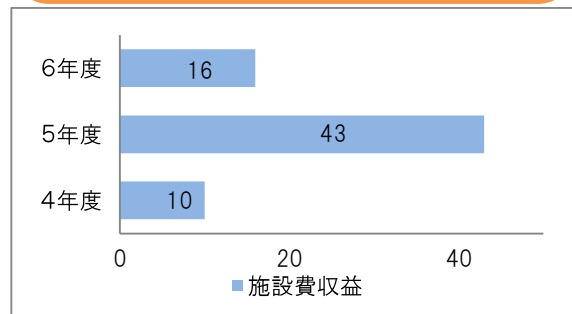
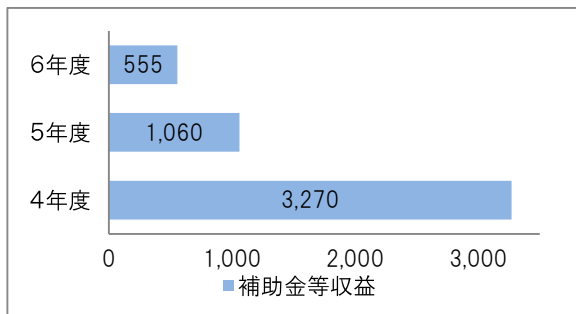
- ・受託研究、共同研究、受託事業、寄附金などの外部資金の受入に伴う業務実施収益です。



補助金等収益	施設費収益
555 百万円 対前年度 ▲ 505百万円	16 百万円 対前年度 ▲ 27百万円

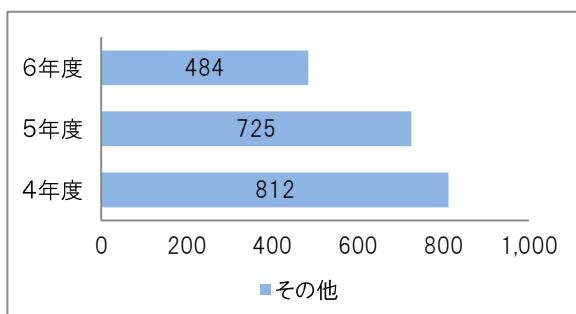
- ・国等から交付された補助金等の受入に伴う業務実施収益です。
- ・令和6年度は、新型コロナウイルス関連の補助事業終了等により減少しています。

- ・施設費により措置されたもののうち、資本を構成しない修繕費、附帯事務費等の費用化された額に対応する収益です。
- ・令和6年度は、施設整備補助金が減少しています。



その他
484 百万円 対前年度 ▲ 241百万円

- ・財産貸付料収入などの雑益が含まれます。
- ・令和6年度は、昨年度に道から譲与された構築物等受け入れに係る収益計上がなくなったこと等により減少しています。



財務報告書 2025

令和7年9月発行

発行・編集 北海道公立大学法人札幌医科大学事務局
経営企画課財務室